

読書のすすめ

土岐市図書館

☎1253

テーマ

植物

散歩がしやすい季節になりました。家の近くの木や道端の草花の春めいた様子から初夏の青々としたありさまへと移り変わろうとしている姿を眺めていると、植物たちの活力を感じられて、生き生きとした気分になります。今回は植物に関する本を紹介します。



山田隆彦『自然散策が楽しくなる！葉っぱ・花・樹皮で見わかる樹木図鑑』

「この木、なんていう名前だったっけ」と、ふと気になった時、葉っぱの形などから名前を探せる図鑑です。小さめの本なので木の近くまで持っていき、気軽に見比べて確認できます。



岡田潤『花言葉花の絵図鑑』

感謝の言葉を伝えたいときや、人生の節目に贈るのにふさわしい花言葉が、繊細な墨彩画と一緒に紹介されています。花束を贈るのもいいですが、花の描き方が丁寧に説明されているので、絵はがきで贈るのも素敵かもしれません。



コスミック出版『一輪からはじめる365日花のある暮らし』

花を上手に活けられる自信がない。そもそも家には花瓶がない。そんな人でも「うちでも花を飾ってみようかな」と思わせてくれる一冊です。飾った花をSNSにあげて楽しめるように、見栄えよく写真を撮る方法も載っています。

この本は、対テロ戦争に巻き込まれた二人の少女、ナビラとマララの実話です。アメリカ軍のドローンが撃ったミサイルにより負傷し、祖母を亡くしたナビラ。教育の大切さを主張したことにより、イスラム過激派に銃を向けられ、負傷したマララ。二人とも「子どもたちが教育を受けられるようにしたい」という思いは同じでしたが、加害者が違うことにより、全く違う道を歩むこととなります。

私はこの本を読み、教育を受けられる事は当たり前ではないと知り、衝撃を受けました。

また、二人ともたくさんの困難があっても自分の意見を曲げず、理想に一步でも近づこうとしている姿に胸を打たれました。

時には、世界の問題に目を向けて、家族で語り合ってみてはいかがでしょうか。平和とは何か、教育とは何かを考えさせられるおすすめの一冊です。



寄稿者募集
おすすめの1冊
教えてください

私の一冊
宮田 律
ナビラとマララ「対テロ戦争」
に巻き込まれた二人の少女



とき読書っクラブ
土岐津小学校6年
伊藤 瑠香さん

5月の休館日

■ 休館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

開館時間

▶火～金曜日

10:00～19:00

▶土・日曜日、祝日

10:00～17:00

※変更があった場合は、図書館HPやTwitterでお知らせします

お知らせ

4月23日(土)から5月12日(木)までの「こどもの読書週間」にあわせて、図書館カウンター前に子ども向けのオススメ本を展示します。※展示は4月23日(土)から5月29日(日)まで

また、4月23日(土)に図書館隣の土岐川公園で、午前11時～午後3時まで本のリサイクル市、11時30分から正午まで読み聞かせ会を開催します。皆さんのお越しをお待ちしています。※雨天中止